連結財務諸表作成の基本となる事項

1．連結範囲及び持分法の適用に関する事項

①連 結 子 会 社 数 493社（前期 518社）

㈱富士通研究所、新光電気工業㈱、富士電気化学㈱ 、㈱富士通ビジネスシステム、

富士通ｻﾎﾟｰﾄｱﾝﾄﾞｻｰﾋﾞｽ㈱、富士通機電㈱、富士通電装㈱、㈱高見澤電機製作所、

富士通デバイス㈱、富士通ｼｽﾃﾑｺﾝｽﾄﾗｸｼｮﾝ㈱、富士通テン㈱、㈱ＰＦＵ、富士通ｴﾌ･ｱｲ･ﾋﾟｰ㈱、

富士通ｴｲ･ｴﾑ･ﾃﾞｨ･ｾﾐｺﾝﾀﾞｸﾀ㈱、富士通リース㈱、

Amdahl Corporation、Fujitsu America,Inc.、Fujitsu PC Corporation、

Fujitsu Network Communications,Inc.、Fujitsu Microelectronics,Inc.、

ICL PLC、Fujitsu Europe Ltd.、Fujitsu ICL España,S.A.、Fujitsu Australia Ltd. 他

②持分法適用会社数　25社（前期 34社）

ファナック㈱、㈱富士通ゼネラル、㈱アドバンテスト、

Fujitsu Siemens Computers (Holding) B.V. 他

2．連結範囲及び持分法の適用の異動状況

①連結　（新規）　１８社

富士通日立プラズマディスプレイ㈱、富士通リース㈱、

Fujitsu Microelectronics Korea Limited、Glovia International LLC. 他

（除外）　４３社

Fujitsu Microelectronics Limited 他

②持分法　（新規）　２社

ﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙ・ﾈｯﾄﾜｰｸ・ﾃｸﾉﾛｼﾞｰｽﾞ㈱ 、Fujitsu Siemens Computers (Holding) B.V.

（除外）　１１社

富士通リース㈱、Glovia International LLC. 他